



# 「創造」「感動」「鍛錬」 学校だより



垂水市立垂水中央中学校  
ホームページ

垂水市立垂水中央中学校 令和6年11月29日 校長 永田 真一

## 「集団」から「個」の取組へ

11月の登校日も今日で終わりです。上旬までは文化祭、音楽祭に見られたよう、学年・学級、部活動など、集団での取組が大いに展開されました。中旬を過ぎると、三者面談・教育相談、定期テストなど、自分自身を見つめる行事が実施され、個の取組へと変わっていきました。学校は集団生活が基本ではありますが、今月は「集団」から「個」への取組の変化がはっきり分かる月でした。「個」へ変わるとは、つまりは、学習に一層真剣に向き合う時がきたと捉えます。3年生は卒業後の進路選択が、1・2年生は進級が着実に迫ってきています。12月は2学期のまとめとともに、3学期へのスムーズな接続ができるよう、保護者の皆様と連携を図っていく、そんな月にできたらと思っています。

## 第15回文化祭・音楽祭

「つなげよう 一つ一つの青春の思い出を 刻もう 喜びと感動の瞬間を」

上記のスローガンのもと、1日（金）に文化祭、9日（土）に音楽祭（市文化会館）を実施しました。両日とも多くの保護者や地域の皆様に来場していただき、最後まで予定どおり行うことができました。

文化祭の舞台発表はいずれも立派な内容でした。特に学年単位で取り組んだ郷土垂水のプレゼン（1年）、平和劇（2年）、構成劇（3年）は、見ている者を惹き付ける、すばらしい発表でした。また、校内の教室や廊下等に掲示された展示作品は、各教科での取組が形として示されており、普段の学びの足跡を感じることができました。

音楽祭は、各学級の合唱と吹奏楽部の演奏で編成されました。合唱はグランプリ等の結果に繋がることから、各学級では早くから練習に取り組み、学級力を存分に発揮しました。また、吹奏楽部の演奏は、途中、先生たちの参加もあり、大いに盛り上がりました。正にスローガンにあるとおり、喜びと感動の瞬間が随所に見られた音楽祭でした。

文化祭と音楽祭、ともに生徒の力が結集された見応えある行事でした。



## 大隅地区専門高校フェスタ（11/12）

専門高校の魅力の発信と小・中学生の進路選択の意識高揚をねらいに毎年開催される行事で、今年度は垂水高校で行われました。本校からは2年生が参加し、地区内の各専門高校のブース（教室）で、高校生の発表を聞いたり、体験活動等を行ったりしました。自身の今後の進路選択に生かせる、貴重な学習の時間となりました。



## 12月の主な行事予定

日	曜	主な行事
4	水	学校ボランティア（花苗植替）
13	金	入学説明会（来年度入学対象）
14	土	長距離走大会（予備日：16日）
18	水	スクールカウンセラー来校日
19	木	移動図書日
20	金	学校ボランティア（門松づくり）
24	火	2学期終業式
25	水	冬期休業（～1/7）

※ 各部活動の大会や表彰式などが週休日に計画されています。